

平成23年度第1回介護保険・障がい福祉専門部会次第

日時：平成23年7月15日（金）

場所：足立区役所 中央館8階 特別会議室

議長：和田部会長

司会：大澤

議 題

報告事項

- 1 「地域密着型サービスを行う事業所の新規指定の内定及び指定更新について」
【資料1】
- 2 「高齢者実態調査報告（速報）について」
【資料2】
- 3 「第4期介護保険事業の給付分析について」
【資料3】

説明者：中村 介護保険課長

平成23年度 第1回 介護保険・障がい福祉専門部会 資料

平成23年7月15日

件名	地域密着型サービスを行う事業所の新規指定の内定及び指定更新について
所管部課名	足立区介護保険課
内容	<p>I 地域密着型サービスを行う事業所の新規指定の内定及び更新申請の報告 地域密着型サービスを行う事業所の新規指定の内定及び指定更新を行ったので報告する</p> <p>1 新規指定3事業所</p> <p>(1) 内定事業所【認知症対応型共同生活介護】 事業所所在地 足立区加平3丁目6番街区 運営法人 メディカル・ケア・サービス株式会社 (本社 埼玉県) 事業所名 愛の家グループホーム足立加平 利用定員 18名 事業開始年月日 平成23年8月1日</p> <p>(2) 内定事業所【認知症対応型共同生活介護】 事業所所在地 足立区綾瀬7丁目3番街区 運営法人 社会福祉法人 星風会 (本部 栃木県) 事業所名 グループホームこすもすあやせ 利用定員 18名 事業開始年月日 平成23年9月1日</p> <p>(3) 内定事業所【認知症対応型通所介護】 事業所所在地 足立区千住宮元町17番街区 運営法人 (株)エイ・ブレイン 事業所名 ハートデイサービスセンター千住店 利用定員 12名 事業開始年月日 平成23年9月1日</p> <p>2 指定更新</p> <p>(1) 更新事業所【認知症対応型通所介護】 事業所所在地 足立区千住柳町16番10号 運営法人 有限会社 ライフステージ 事業所名 デイサービス 鹿鳴館 利用定員 12名 更新年月日 平成23年10月1日</p>

平成23年度 第1回 介護保険・障がい福祉専門部会 資料

平成23年7月15日

件名	高齢者実態調査報告（速報）について																										
所管部課名	福祉部高齢サービス課・介護保険課																										
内容	<p>事業計画策定のために実施した調査（調査期間：平成23年2月2日～4月15日）の速報がまとまったので報告する。</p> <p>1 調査の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査名・対象</th> <th>対象件数</th> <th>回収件数</th> <th>回収率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 一般高齢者実態調査 （要介護認定を受けていない高齢者）</td> <td>2,000</td> <td>1,241</td> <td>62.1%</td> </tr> <tr> <td>イ 高齢者単身世帯実態調査 （要介護認定を受けていない75歳以上の単身高齢者）</td> <td>2,000</td> <td>1,021</td> <td>51.1%</td> </tr> <tr> <td>ウ 要介護認定者実態調査 （要支援1・2、要介護1の方）</td> <td>2,000</td> <td>1,165</td> <td>58.3%</td> </tr> <tr> <td>エ 要介護認定者実態調査 （要介護2以上の方）</td> <td>2,000</td> <td>859</td> <td>43.0%</td> </tr> <tr> <td>オ 日常生活圏域ニーズ調査 （要支援1～要介護2及び一般高齢者 1500人×5圏域）</td> <td>7,500</td> <td>4,569</td> <td>60.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 調査結果概括</p> <p>(1) 要介護認定を受けていない方の回答（調査ア、イ）</p> <p>①65歳以上高齢者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の健康について、「健康だと思う人」の割合が69.5%、「健康ではないと思う人」の割合が28.4%となっている。 ・今後の生活について“不安を感じる人”の割合が59.4%、“不安を感じない人”の割合が22.9%となっている。 <p>②75歳以上単身高齢者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単身高齢者の53.4%の方が10年以上一人で住んでいる。 ・日頃親しくしてくれる友人・知人が「いる」の割合が75.5%、「いない」の割合が20.6%となっている。また、「いる」と回答した方のうち、47.9%が友人・知人を「近所の人」とあげている。 <p>(2) 要介護認定を受けている方の概要（調査ウ、エ）</p> <p>①要介護認定者の世帯状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上の高齢者のみ世帯は、中重度で50.4%、軽度では67.4%を占めている。 <p>②サービス利用の状況・意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中重度者の88.8%、軽度者の62.1%がサービスを利用し、中重度者の75.6%、軽度者の76.5%がケアマネジャーに満足。 ・利用しない主な理由は、中重度、軽度とも「家族介護」が約半数 ・今後希望する生活は「介護サービスを受けながら自宅で生活したい」が中重度者が65.3%、軽度者が70.3%で最も多い。 			調査名・対象	対象件数	回収件数	回収率	ア 一般高齢者実態調査 （要介護認定を受けていない高齢者）	2,000	1,241	62.1%	イ 高齢者単身世帯実態調査 （要介護認定を受けていない75歳以上の単身高齢者）	2,000	1,021	51.1%	ウ 要介護認定者実態調査 （要支援1・2、要介護1の方）	2,000	1,165	58.3%	エ 要介護認定者実態調査 （要介護2以上の方）	2,000	859	43.0%	オ 日常生活圏域ニーズ調査 （要支援1～要介護2及び一般高齢者 1500人×5圏域）	7,500	4,569	60.9%
調査名・対象	対象件数	回収件数	回収率																								
ア 一般高齢者実態調査 （要介護認定を受けていない高齢者）	2,000	1,241	62.1%																								
イ 高齢者単身世帯実態調査 （要介護認定を受けていない75歳以上の単身高齢者）	2,000	1,021	51.1%																								
ウ 要介護認定者実態調査 （要支援1・2、要介護1の方）	2,000	1,165	58.3%																								
エ 要介護認定者実態調査 （要介護2以上の方）	2,000	859	43.0%																								
オ 日常生活圏域ニーズ調査 （要支援1～要介護2及び一般高齢者 1500人×5圏域）	7,500	4,569	60.9%																								

③今後受けたい（必要だと思う）介護サービス

・「24時間対応の訪問介護や緊急時の訪問介護」、「病院などの移送介助」、「緊急時など必要な時に泊まれる施設」が上位となっている。

④介護保険料について

・約35%が「介護サービスも保険料もほどほどがよい」、次いで「介護サービスは必要最低限でよいので、保険料はなるべく低く抑えてほしい」が多くなっている。

(3) 日常生活圏域ニーズ（調査オ）

①生活機能について

・全体では、生活機能の低下者割合が一般高齢者で9.1%、認定者で58.5%となっている。地区別でみると、一般高齢者において、南東地区で社会的役割の低下者割合が高くなっている。認定者では、地区による大きな差異はみられない。

②転倒リスクについて

・全体では、転倒リスクのある人の割合が一般高齢者で25.1%、認定者で71.7%となっている。地区による大きな差異はみられない。

③運動器の機能について

・全体では、運動器の機能のリスクのある人の割合が一般高齢者で14.7%、認定者で53.0%となっている。地区による大きな差異はみられない。

④栄養について

・全体では、栄養のリスクのある人の割合が一般高齢者で1.0%、認定者で3.3%となっている。地区による大きな差異はみられない。

⑤口腔機能について

・全体では、口腔機能のリスクのある人の割合が一般高齢者で17.3%、認定者で36.1%となっている。地区による大きな差異はみられない。

⑥閉じこもりについて

・全体では、閉じこもりのリスクのある人の割合が一般高齢者で3.8%、認定者で16.6%となっている。地区による大きな差異はみられない。

⑦認知症について

・全体では、認知症のリスクのある人の割合が一般高齢者で26.0%、認定者で44.0%となっている。地区による大きな差異はみられない。

「高齢者実態調査報告（速報）について」 資料

2 調査結果概括

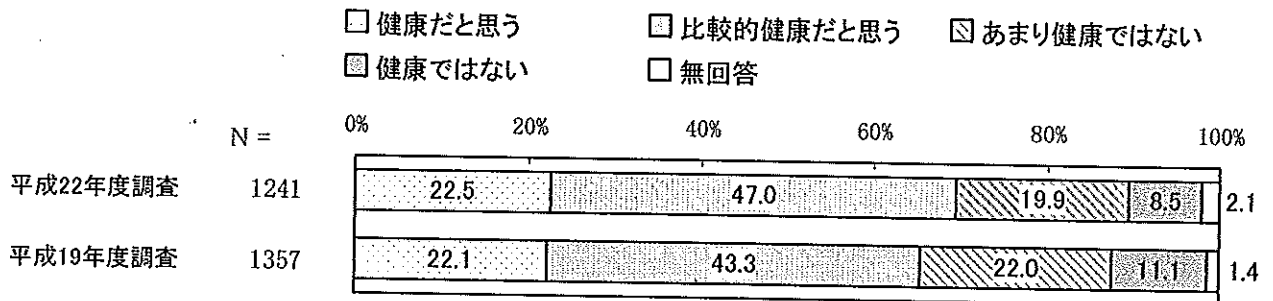
(1) 要介護認定を受けていない方の回答（調査ア、イ）

① 65歳以上高齢者

問5 現在、あなたは、ご自分で健康だと思いますか。（〇は1つ）

「健康だと思う」と「比較的健康だと思う」をあわせた“健康だと思う人”の割合が69.5%、「あまり健康ではない」と「健康ではない」をあわせた“健康ではないと思う人”の割合が28.4%となっています。

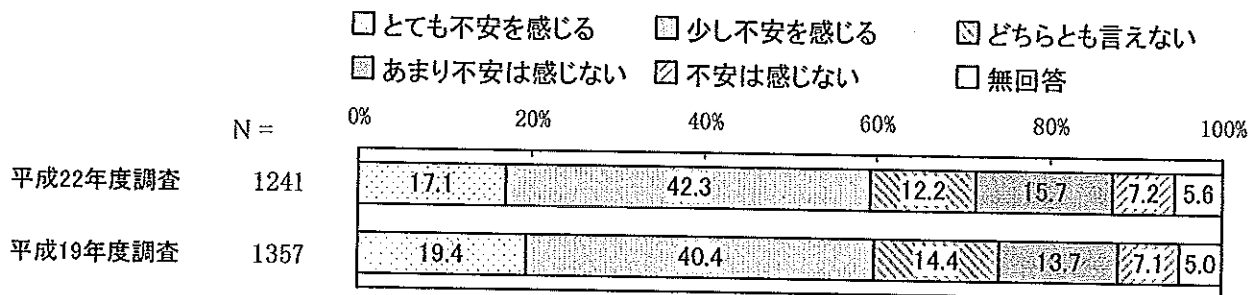
平成19年度調査と比較すると、“健康だと思う人”がわずかに増加しています。



問34 あなたは、今後の生活についてどのように感じていますか。（〇は1つ）

「とても不安を感じる」と「少し不安を感じる」をあわせた“不安を感じる人”の割合が59.4%、「あまり不安は感じない」と「不安は感じない」をあわせた“不安を感じない人”の割合が22.9%となっています。

平成19年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

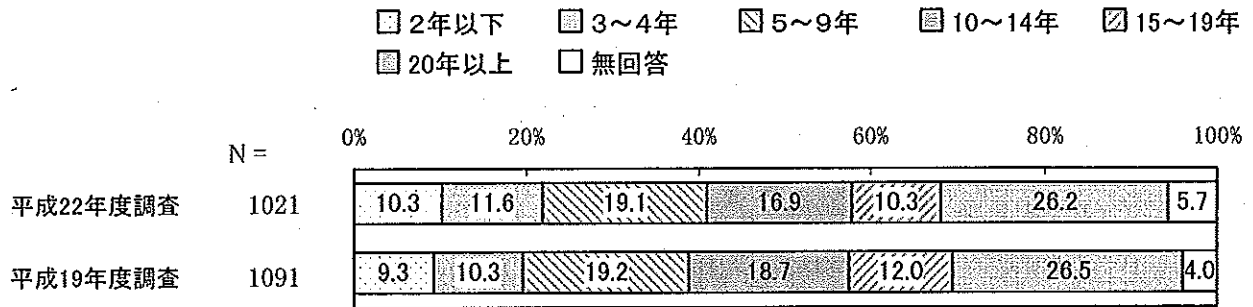


② 75歳以上単身高齢者

問6 おひとりでお住まいの期間はおよそ次のどれですか。(〇は1つ)

「20年以上」の割合が26.2%と最も高く、次いで「5～9年」の割合が19.1%、「10～14年」の割合が16.9%となっています。

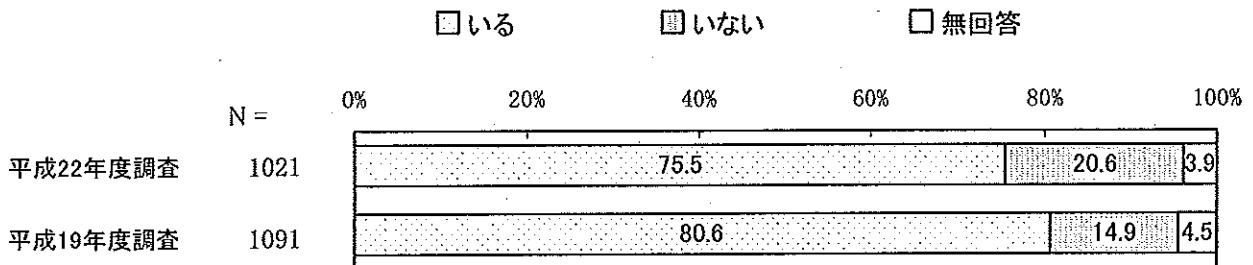
平成19年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問29 日頃親しくしているご友人・知人はいらっしゃいますか。(〇は1つ)

「いる」の割合が75.5%、「いない」の割合が20.6%となっています。

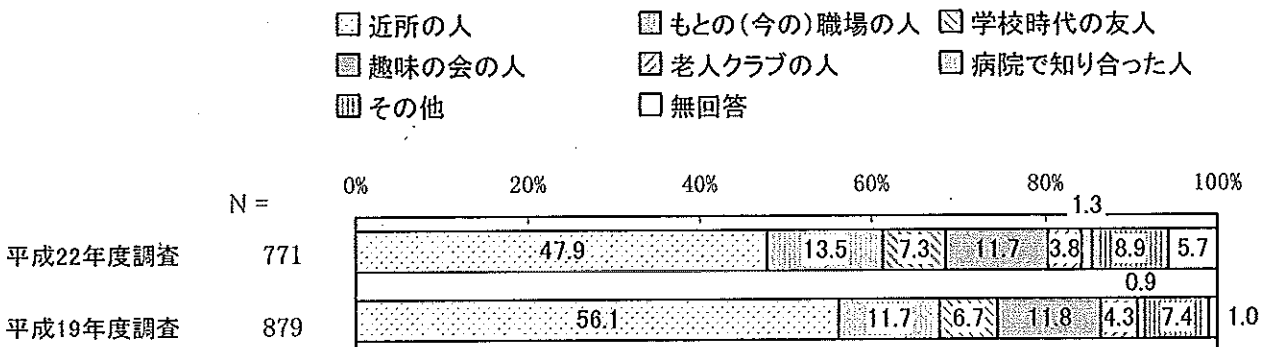
平成19年度調査と比較すると、「いる」が5.1ポイント減少しているとともに、「いない」が5.7ポイント増加しています。



問29-1 最も親しいご友人・知人は次のどなたですか。(〇は1つ)

「近所の人」の割合が47.9%と最も高く、次いで「もとの(今の)職場の人」の割合が13.5%、「趣味の会の人」の割合が11.7%となっています。

平成19年度調査と比較すると、「近所の人」が8.2ポイント減少しています。

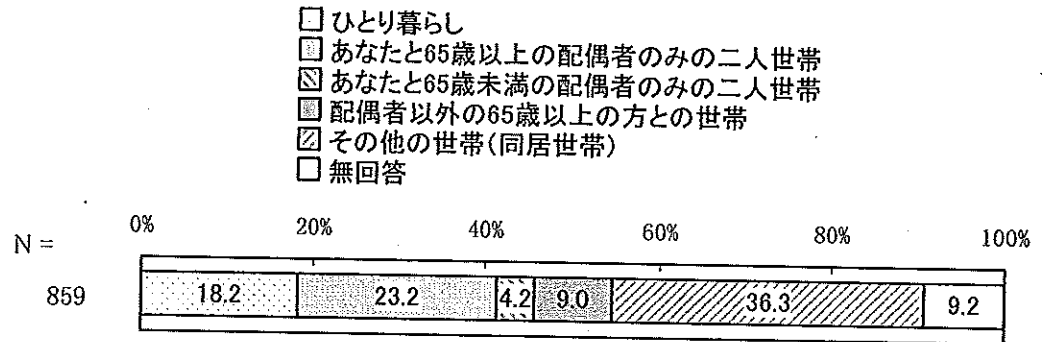


(2) 要介護認定を受けている方の概要 (調査ウ、エ)

① 要介護認定者の世帯状況

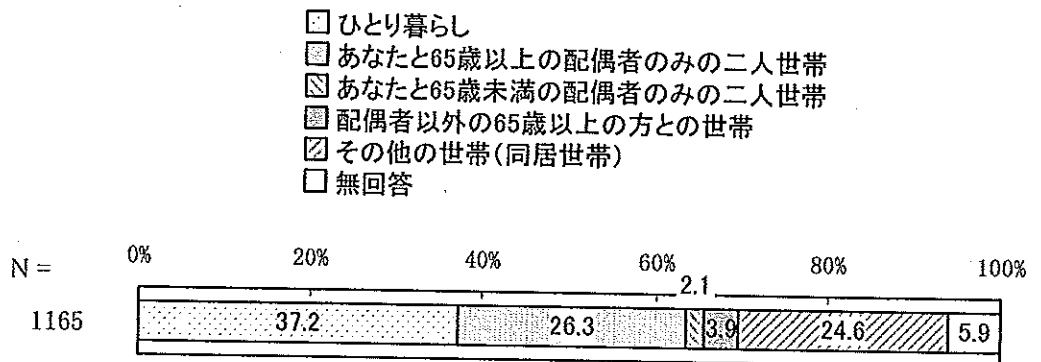
問3 あなたの家族構成をお答えください。(○は1つ) 【中重度者】(要介護2以上)

「その他の世帯(同居世帯)」の割合が36.3%と最も高く、次いで「あなたと65歳以上の配偶者のみの二世帯」の割合が23.2%、「ひとり暮らし」の割合が18.2%となっています。



問3 あなたの家族構成をお答えください。(○は1つ) 【軽度者】(要支援1・2、要介護1)

「ひとり暮らし」の割合が37.2%と最も高く、次いで「あなたと65歳以上の配偶者のみの二世帯」の割合が26.3%、「その他の世帯(同居世帯)」の割合が24.6%となっています。

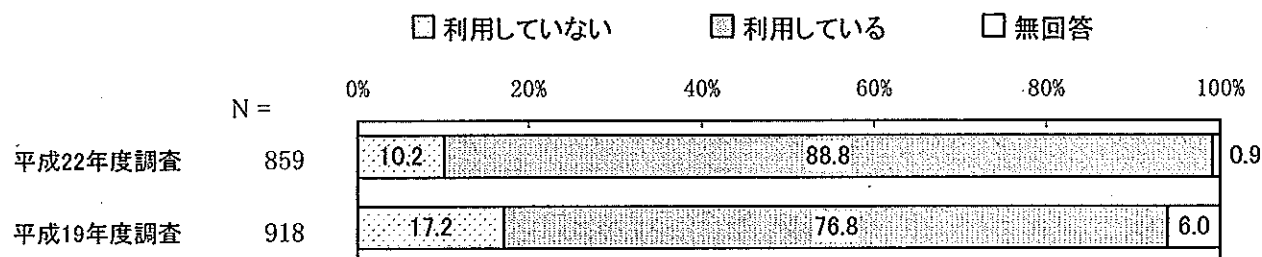


②サービス利用の状況・意見

問10 あなたは、介護サービスを利用していますか。(〇は1つ)

【中重度者】(要介護2以上)

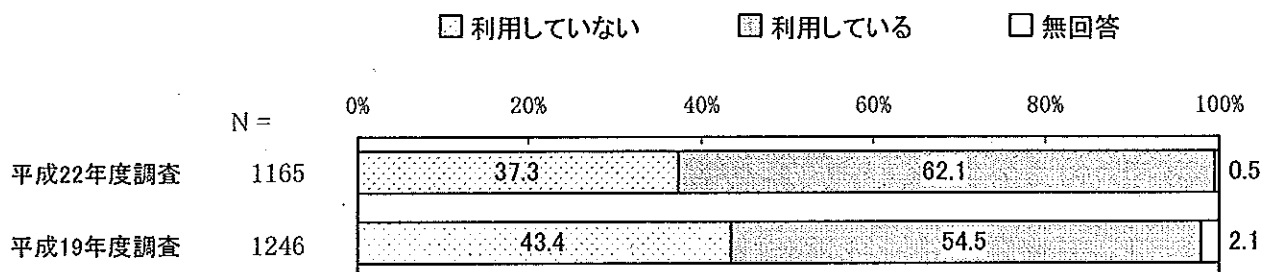
「利用している」の割合が88.8%、「利用していない」の割合が10.2%となっています。



問8 あなたは、介護サービスを利用していますか。(〇は1つ)

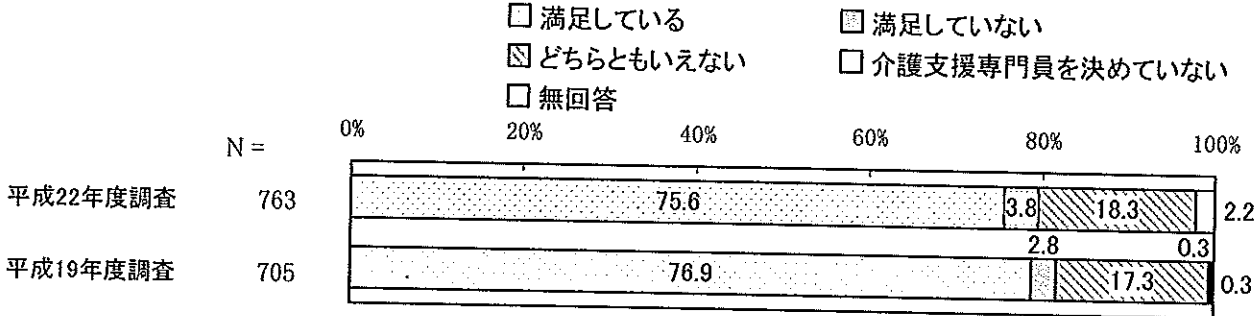
【軽度者】(要支援1・2、要介護1)

「利用している」の割合が62.1%、「利用していない」の割合が37.3%となっています。
平成19年度調査と比較すると、「利用していない」が6.1ポイント減少しているとともに、「利用している」が7.6ポイント増加しています。



問 13 あなたは、担当している介護支援専門員(ケアマネジャー)に満足していますか。
 (○は1つ) 【中重度者】(要介護2以上)

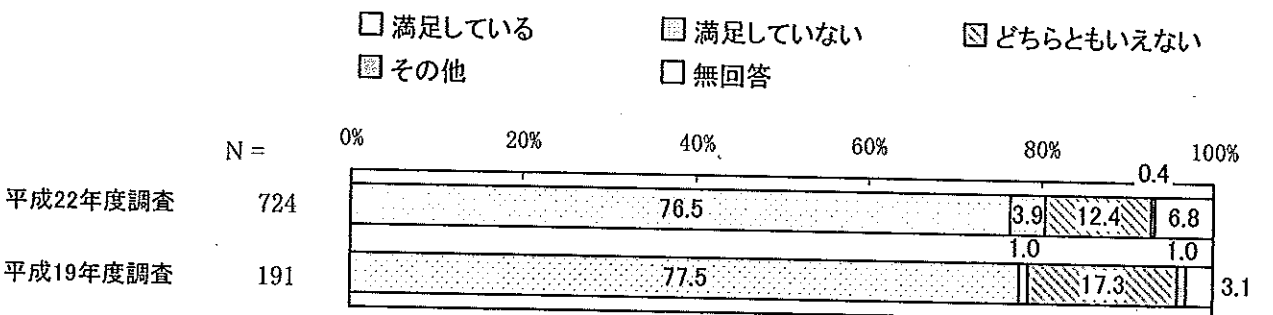
「満足している」の割合が 75.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 18.3%、「満足していない」の割合が 3.8%となっています。
 平成 19 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



※平成 22 年度の回答項目には「介護支援専門員を決めていない」はありません

問 12 あなたは、担当している介護支援専門員(ケアマネジャー)に満足していますか。
 (○は1つ) 【軽度者】(要支援1・2、要介護1)

「満足している」の割合が 76.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 12.4%、「満足していない」の割合が 3.9%となっています。
 平成 19 年度調査と比較すると、「どちらともいえない」がわずかに減少しています。



問 16 介護サービスを利用していない理由を、お聞かせください。(〇はいくつでも)

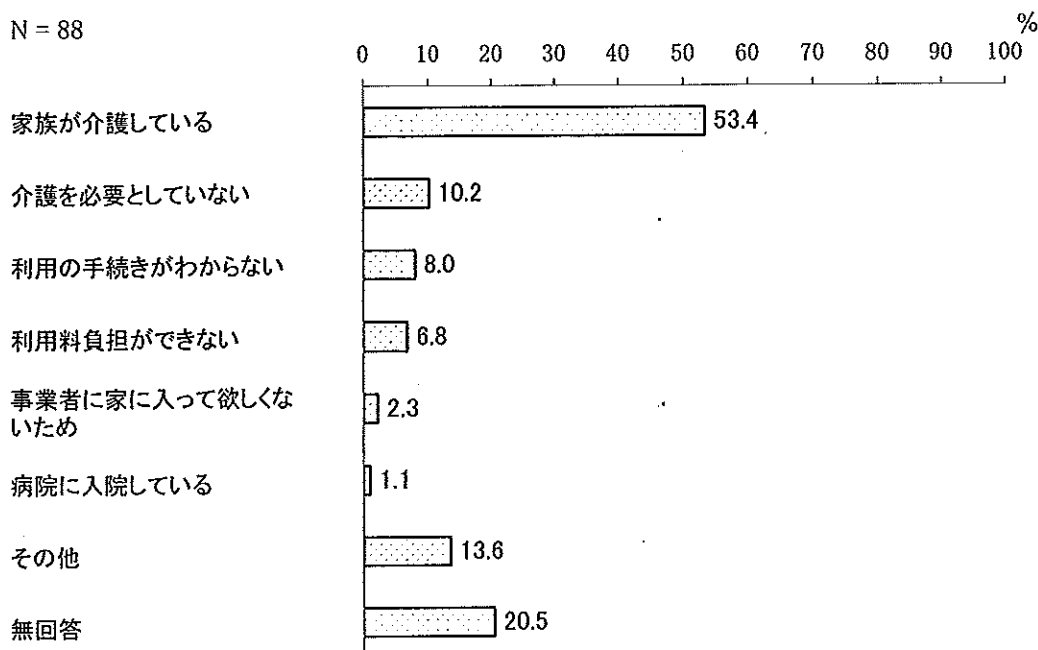
【中重度者】(要介護2以上)

「家族が介護している」の割合が 53.4%と最も高く、次いで「介護を必要としていない」の割合が 10.2%、「利用の手続きがわからない」の割合が 8.0%となっています。

平成 19 年度調査との比較は、選択肢が異なるため、参考にとどめます。

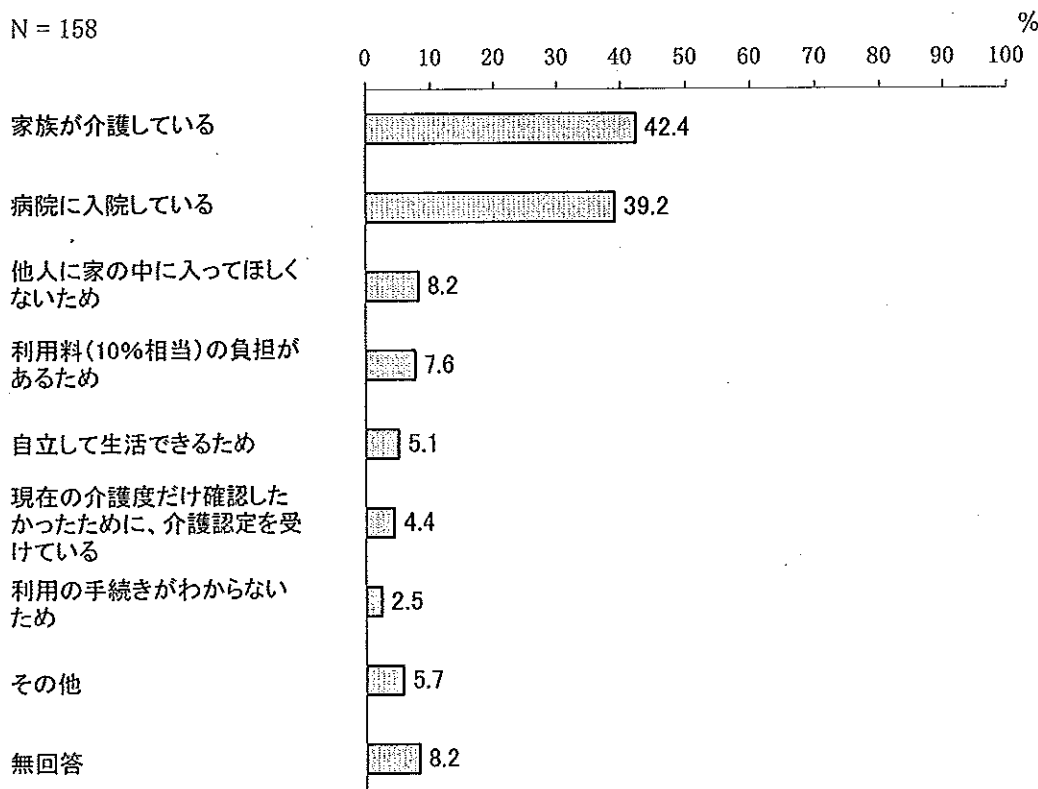
【平成 22 年度調査】

N = 88



【平成 19 年度調査】

N = 158

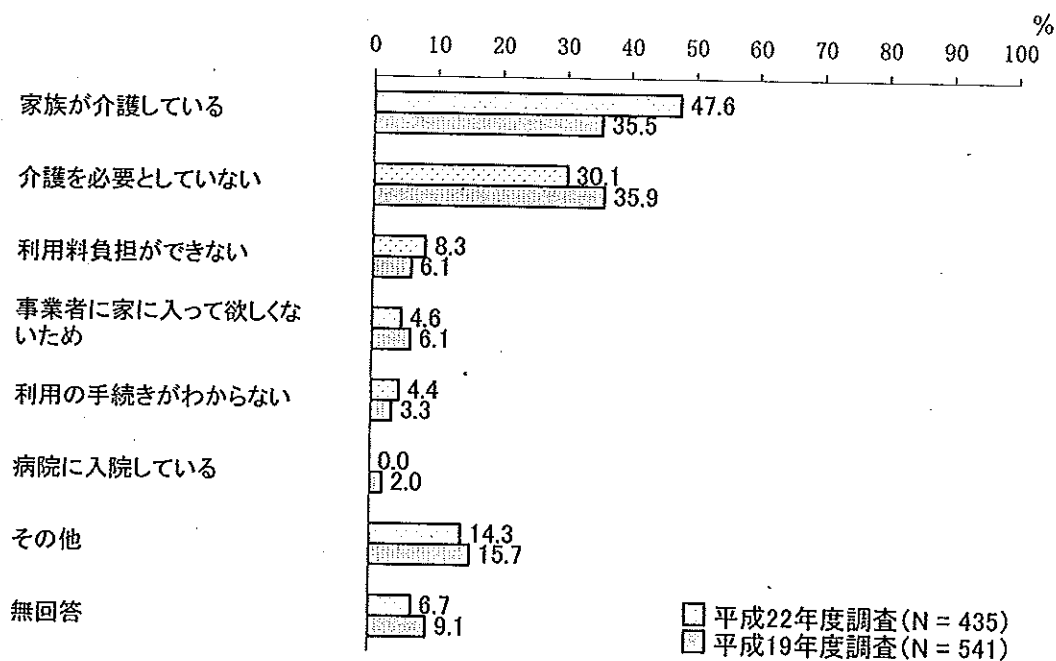


問9 介護サービスを利用していない理由を、お聞かせください。(〇はいくつでも)

【軽度者】(要支援1・2、要介護1)

「家族が介護している」の割合が47.6%と最も高く、次いで「介護を必要としていない」の割合が30.1%、「利用料負担ができない」の割合が8.3%となっています。

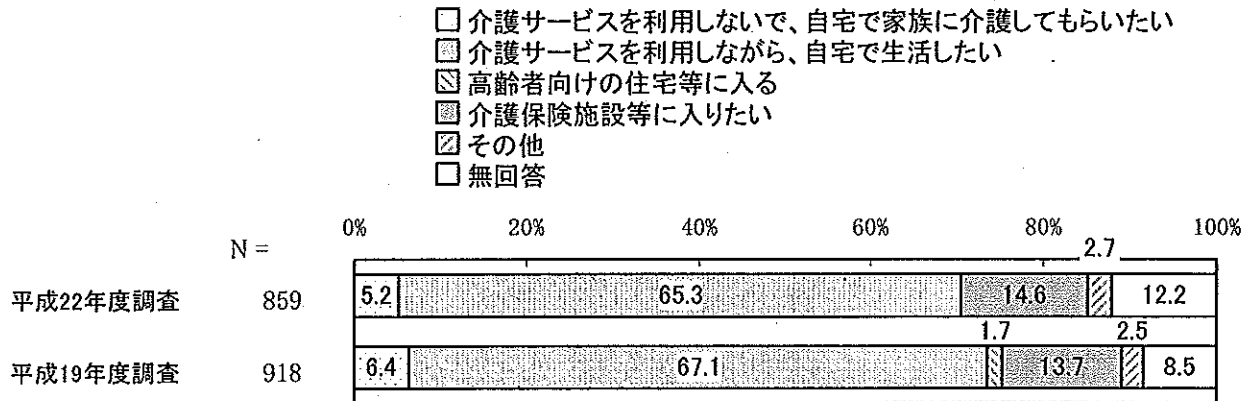
平成19年度調査と比較すると、「家族が介護している」が12.1ポイント増加している一方、「介護を必要としていない」が5.8ポイント減少しています。



問 20 今後どのような介護を希望しますか。(○は1つ) 【中重度者】(要介護2以上)

「介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい」の割合が 65.3%と最も高く、次いで「介護保険施設等に入りたい」の割合が 14.6%、「介護サービスを利用しないで、自宅で家族に介護してもらいたい」の割合が 5.2%となっています。

平成 19 年度調査との比較は、選択肢が異なるため、参考にとどめます。

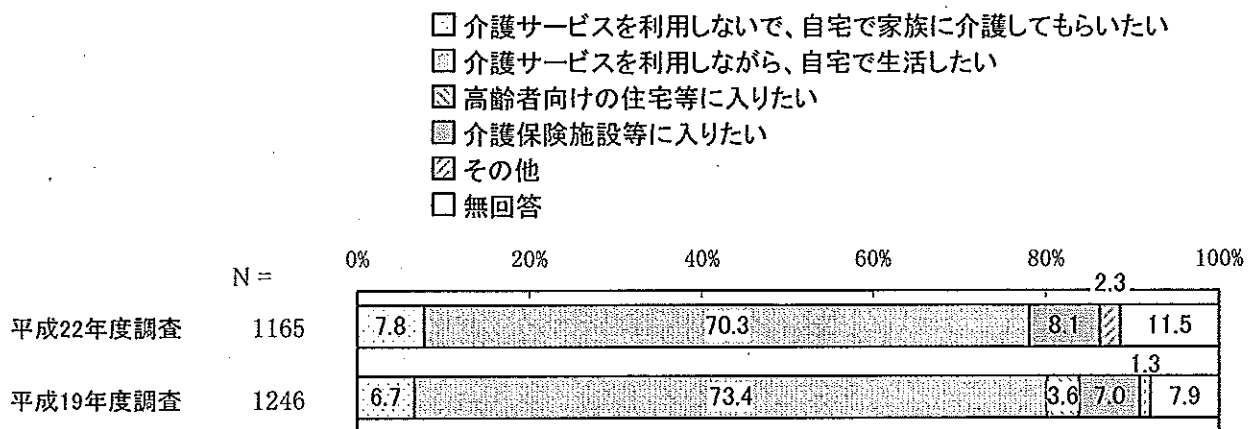


※平成 22 年度調査の回答項目には「高齢者向けの住宅等に入る」はありません

問 18 今後どのような介護を希望しますか。(○は1つ) 【軽度者】(要支援1・2、要介護1)

「介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい」の割合が 70.3%と最も高く、次いで「介護保険施設等に入りたい」の割合が 8.1%、「介護サービスを利用しないで、自宅で家族に介護してもらいたい」の割合が 7.8%となっています。

平成 19 年度調査との比較は、選択肢が異なるため、参考にとどめます。



※平成 22 年度調査には「高齢者向けの住宅等に入りたい」の回答項目はありません

③今後受けてたい（必要だと思う）介護サービス

問 21 今後も安心して在宅介護を続けていくのに必要なことは何だと思えますか。

（○は3つまで）

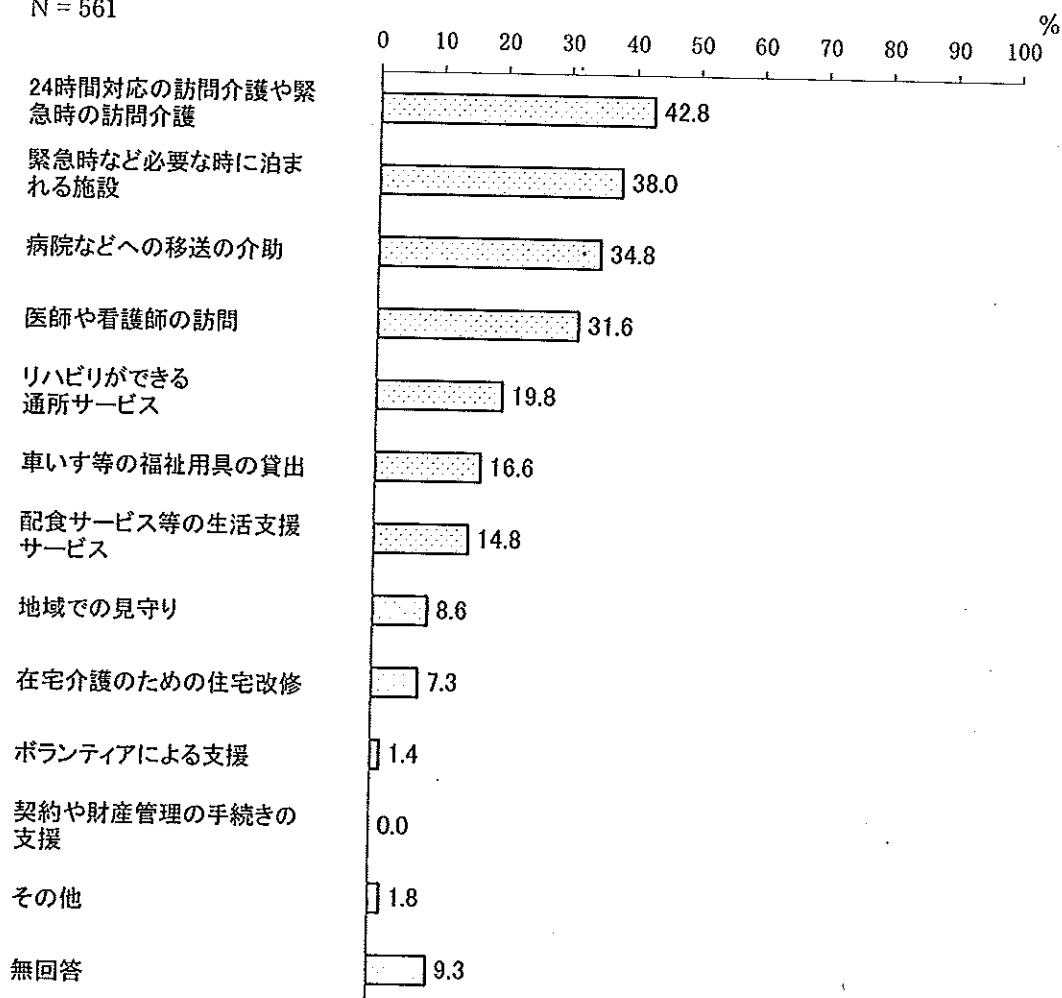
【中重度者】（要介護2以上）

「24時間対応の訪問介護や緊急時の訪問介護」の割合が42.8%と最も高く、次いで「緊急時など必要な時に泊まれる施設」の割合が38.0%、「病院などへの移送の介助」の割合が34.8%となっています。

平成19年度調査との比較は、選択肢が異なるため、参考にとどめます。

【平成22年度調査】

N = 561



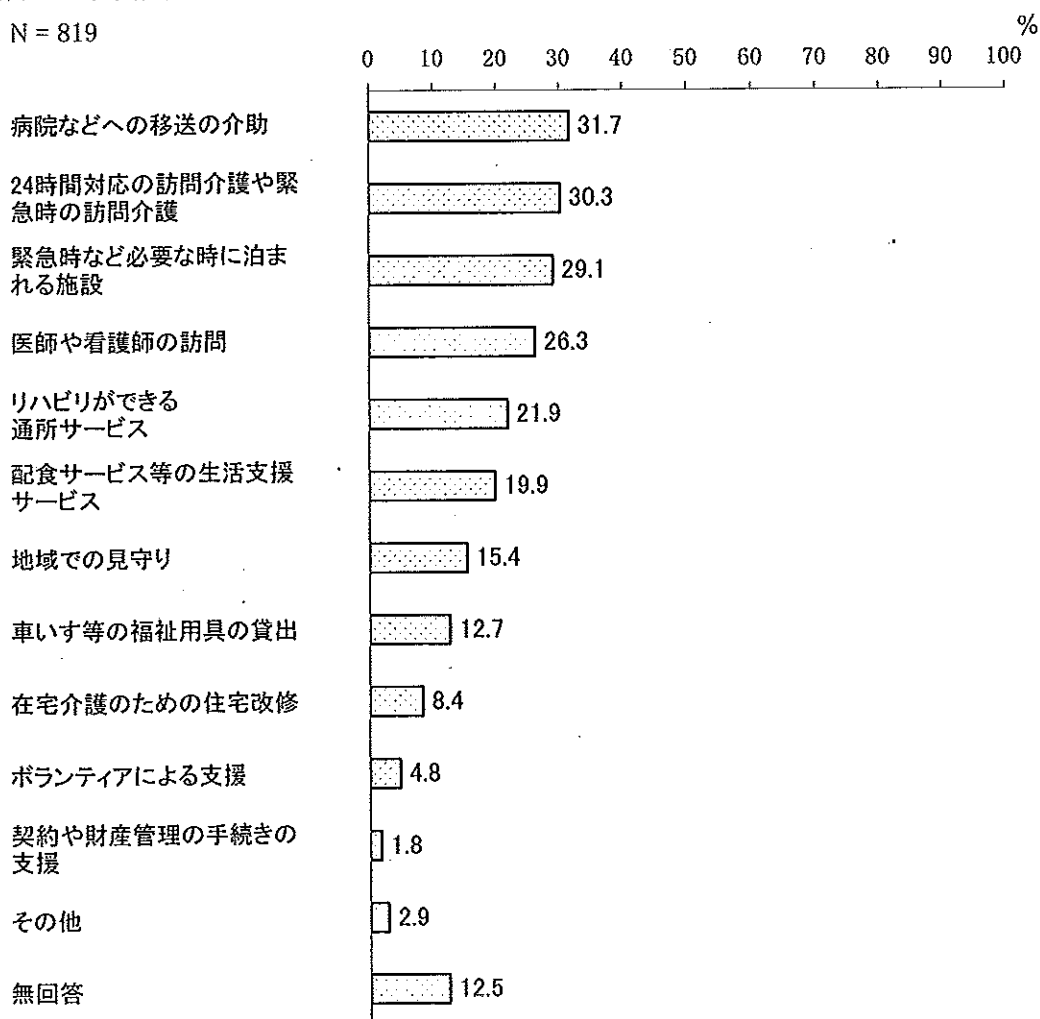
問 19 今後も安心して在宅介護を続けていくために、今後受けてみたいサービスは何ですか。
 (○は3つまで) 【軽度者】(要支援1・2、要介護1)

「病院などへの移送の介助」の割合が 31.7%と最も高く、次いで「24 時間対応の訪問介護や緊急時の訪問介護」の割合が 30.3%、「緊急時など必要な時に泊まれる施設」の割合が 29.1%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「地域での見守り」が 6.8 ポイント増加している一方、「医師や看護師の訪問」が 9.7 ポイント減少しています。

【平成 22 年度調査】

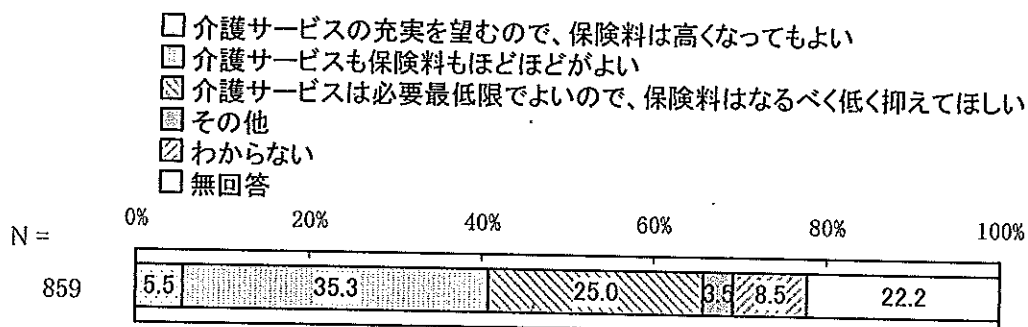
N = 819



④介護保険料について

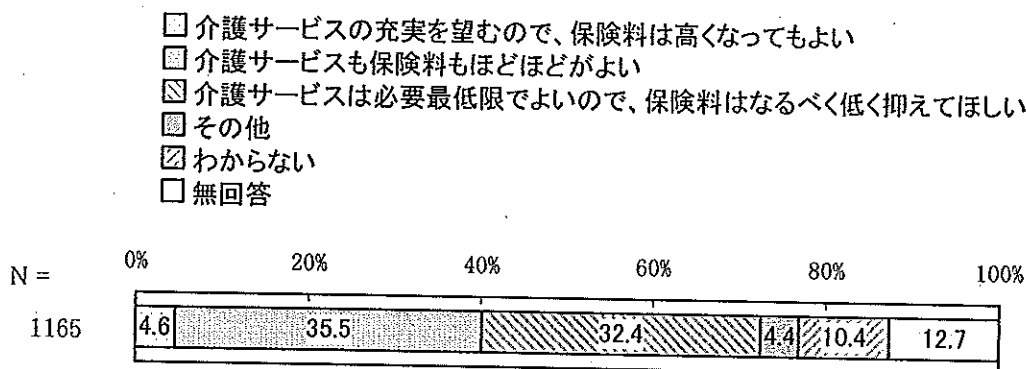
問 19 介護保険は、介護が必要となった時に、一割の負担でサービスを利用することができる制度です。現在の介護保険料について、あなたはどのようにお感じですか。(〇は1つ) 【中重度者】(要介護2以上)

「介護サービスも保険料もほどほどがよい」の割合が 35.3%と最も高く、次いで「介護サービスは必要最低限でよいので、保険料はなるべく低く抑えてほしい」の割合が 25.0%、「介護サービスの充実を望むので、保険料は高くなってもよい」の割合が 5.5%となっています。



問 17 介護保険は、介護が必要となった時に、一割の負担でサービスを利用することができる制度です。現在の介護保険料について、あなたはどのようにお感じですか。(〇は1つ) 【軽度者】(要支援1・2、要介護1)

「介護サービスも保険料もほどほどがよい」の割合が 35.5%と最も高く、次いで「介護サービスは必要最低限でよいので、保険料はなるべく低く抑えてほしい」の割合が 32.4%、「わからない」の割合が 10.4%となっています。



(3) 日常生活圏域ニーズ (調査才)

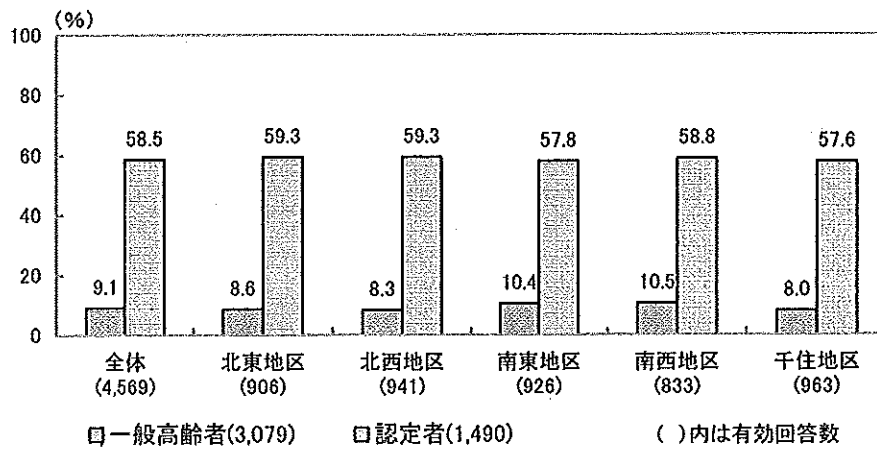
①生活機能について

全体では、生活機能の低下者割合が一般高齢者で9.1%、認定者で58.5%となっています。

地区別で見ると、一般高齢者において南東地区で、社会的役割の低下者割合が高くなっています。認定者では、地区による大きな差異はみられません。

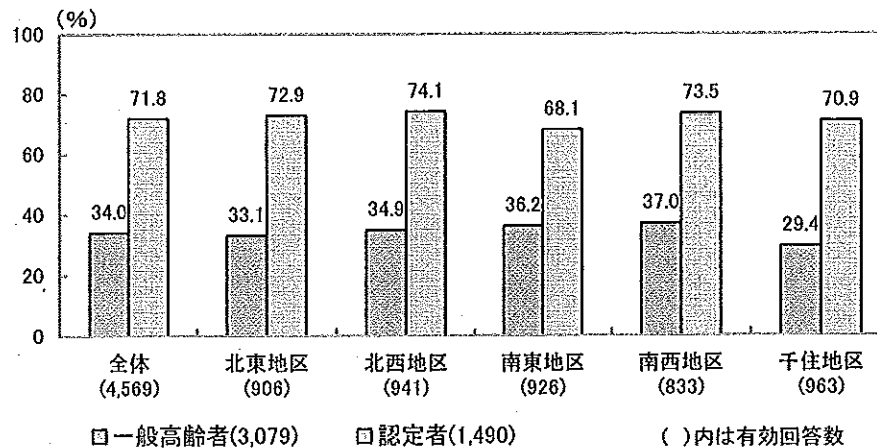
《手段的自立度》(以下の5項目のうち3つ以下)

- ①バスや電車で、一人で外出していますか。
- ②日用品の買物をしていますか。
- ③自分で食事の用意をしていますか。
- ④請求書の支払いをしていますか。
- ⑤預貯金の出し入れをしていますか。



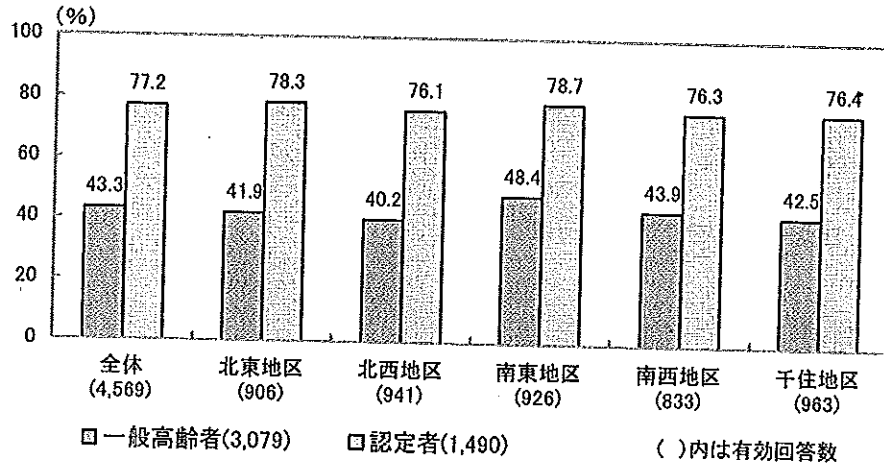
《知的能動性》(以下の4項目のうち2つ以下)

- ①年金などの書類が書けますか。
- ②新聞を読んでいますか。
- ③本や雑誌を読んでいますか。
- ④健康についての記事や番組に関心がありますか。



《社会的役割》(以下の4項目のうち2つ以下)

- ①友人の家を訪ねていますか。
- ②家族や友人の相談にのっていますか。
- ③病人を見舞うことができますか。
- ④若い人に自分から話しかけることがありますか。



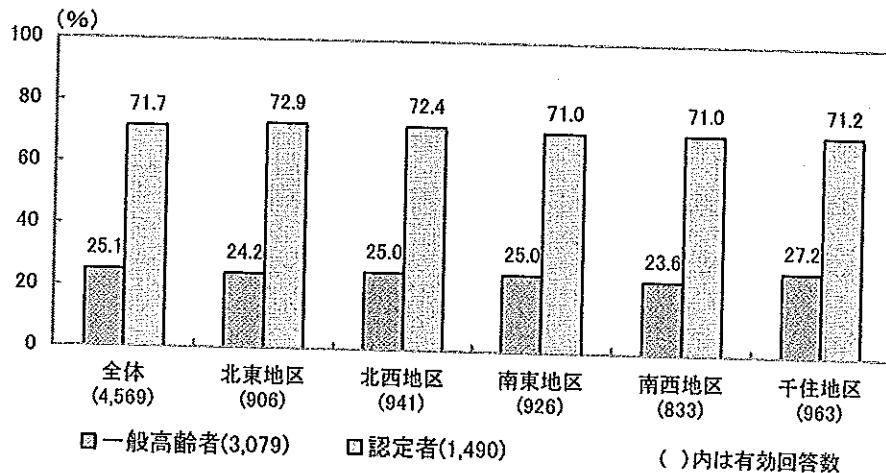
②転倒リスクについて

全体では、転倒リスクのある人の割合が一般高齢者で25.1%、認定者で71.7%となっています。

地区別で見ると、地区による大きな差異はみられません。

《転倒リスク》(以下の項目で6点以上)

- ①この1年間に転んだことがありますか。 『はい：5点、いいえ：0点』
- ②背中が丸くなってきましたか。 『はい：2点、いいえ：0点』
- ③以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか。 『はい：2点、いいえ：0点』
- ④杖を使っていますか。 『はい：2点、いいえ：0点』
- ⑤現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますか。 『5種類以上：5点、1~4種類：0点』



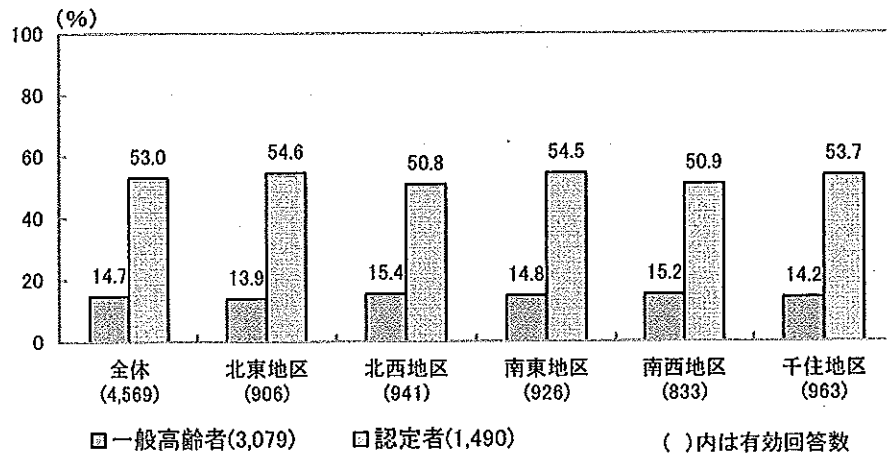
③運動器の機能について

全体では、運動器の機能のリスクのある人の割合が一般高齢者で14.7%、認定者で53.0%となっています。

地区別でみると、地区による大きな差異はみられません。

《運動器の機能》(以下の5項目のうち3つ以上該当)

- ①階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。
- ②椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。
- ③15分位続けて歩いていますか。
- ④この1年間に転んだことがありますか。
- ⑤転倒に対する不安は大きいですか。



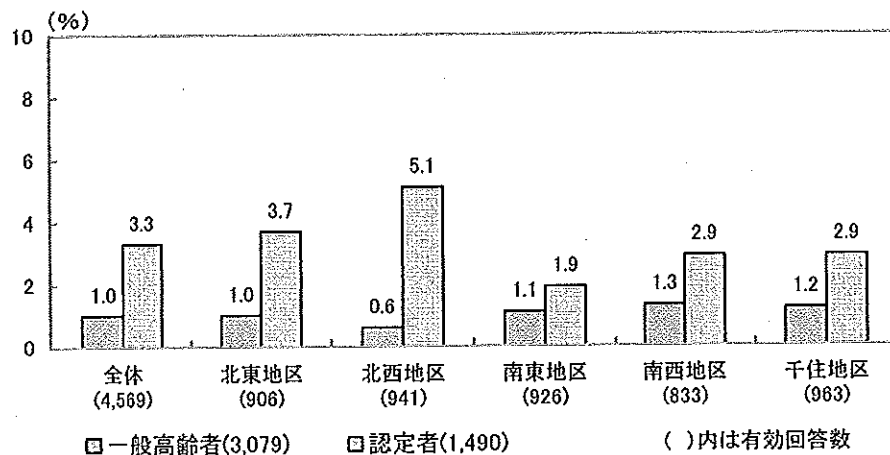
④栄養について

全体では、栄養のリスクのある人の割合が一般高齢者で1.0%、認定者で3.3%となっています。

地区別でみると、地区による大きな差異はみられません。

《栄養》(以下の2項目のうち2つに該当)

- ①6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか。
- ②BMIが18.5未満



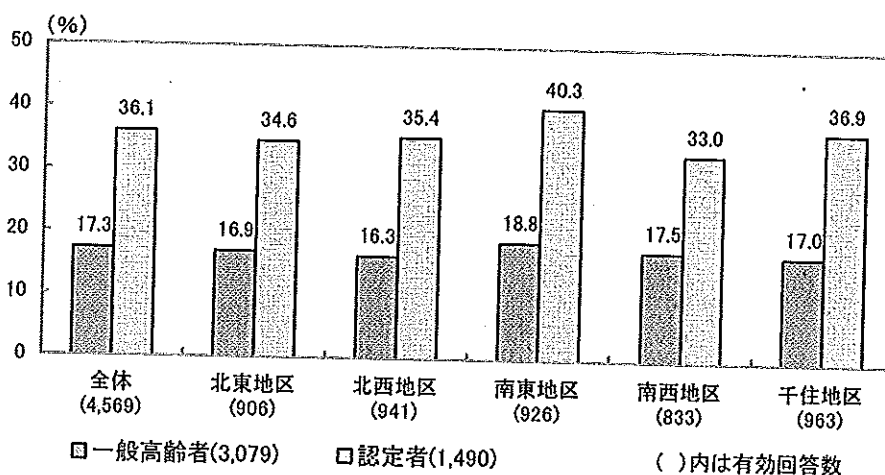
⑤口腔機能について

全体では、口腔機能のリスクのある人の割合が一般高齢者で17.3%、認定者で36.1%となっています。

地区別でみると、地区による大きな差異はみられません。

《口腔機能》(以下の3項目のうち2つ以上に該当)

- ①半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。
- ②お茶や汁物等でむせることがありますか。
- ③口の渇きが気になりますか。



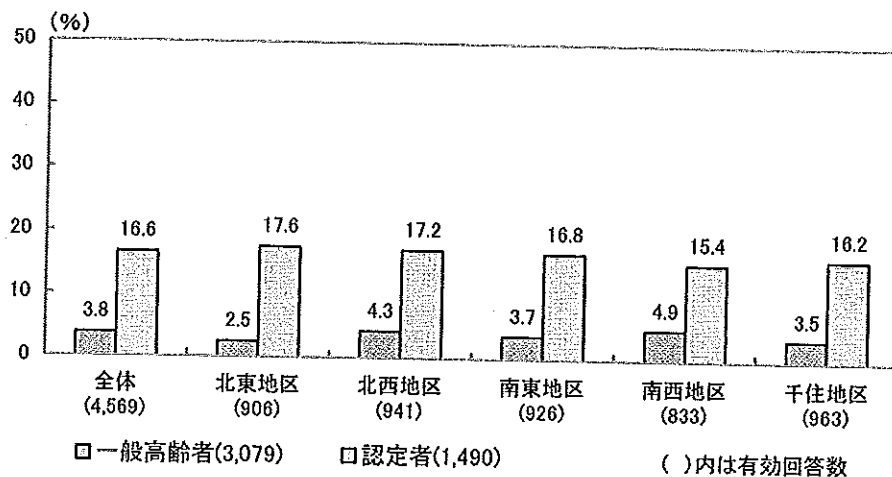
⑥閉じこもりについて

全体では、閉じこもりのリスクのある人の割合が一般高齢者で3.8%、認定者で16.6%となっています。

地区別でみると、地区による大きな差異はみられません。

《閉じこもり》(以下の項目に該当)

- ①週に1回以上は外出していますか。



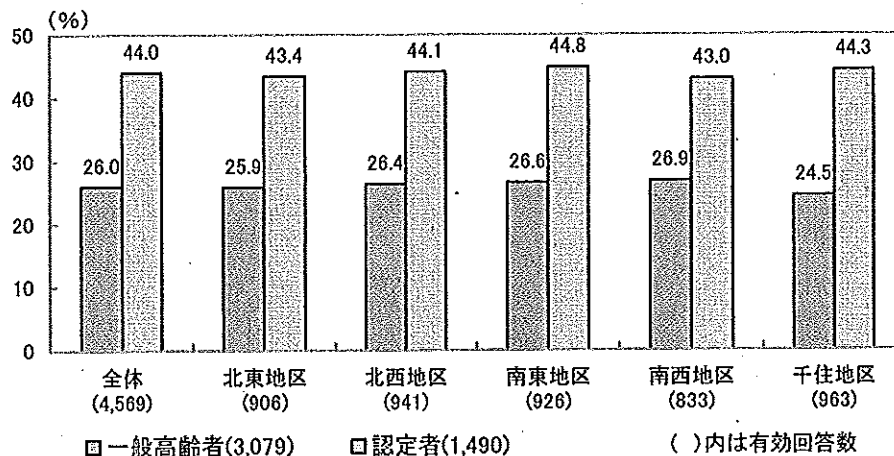
⑦認知症について

全体では、認知症のリスクのある人の割合が一般高齢者で26.0%、認定者で44.0%となっています。

地区別で見ると、地区による大きな差異はみられません。

《認知症》(以下の3項目のうち1つに該当)

- ①周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか。
- ②自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。
- ③今日が何月何日かわからない時がありますか。



平成23年度 第1回 介護保険・障がい福祉専門部会 資料

平成23年7月15日

件名	第4期介護保険事業の給付分析について
所管部課名	福祉部介護保険課
内容	<p>第5期介護保険事業計画策定にあたり、今後の介護給付費を予測するため、「高齢者人口等推計資料」及び、平成21・22年度の事業実績を分析した「第4期介護保険給付分析報告書」を作成したので報告する。</p> <p>1 「高齢者人口等推計資料」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区内の総人口は平成24年をピークに減少に転じる。一方、高齢者人口は平成30年まで微増で推移し、31年から減少に転じると見込まれる。 ・日常生活圏域の千住地区では、平成25年に高齢化率が25%を超える見込みとなっている。 <p>2 「足立区介護保険給付分析報告書」</p> <p>第1章 要介護認定者等の分析</p> <p>(1) 要介護認定者の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> ・足立区の認定率は、平成22年10月時点で16.0%となっており、全国及び東京都の平均よりも低くなっている。 <p>(2) 要介護度の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要介護1で状態の悪化が目立っている。 <p>(3) 居宅サービスの受給者数の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受給者数は平成22年4月と平成23年1月を比べて、10%増加している。 <p>(4) 地域密着型サービスの受給者数の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模多機能型居宅介護事業所等の増加により、受給者数は14%増加している。 <p>(5) 施設サービスの受給者数の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年4月以降は横ばいの傾向にある。 <p>(6) 受給率の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受給率は、平成22年4月と平成23年1月を比べて、1.8ポイント増加し、わずかながら増えている。 <p>第2章 介護給付の分析</p> <p>(1) 介護給付費の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給付費総額は約1.1倍となっている。特に地域密着型サービスの増加率が高い。 <p>(2) 1人あたりの給付費の推移</p> <p>(3) 要介護度別1人あたりの給付費の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いずれも横ばいで推移している。 <p>(4) 要介護度別1人あたりの平均利用率の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平均利用率が高いのは、要介護4・5の方で50%を超えている。 <p>第3章 介護サービス別利用の分析</p> <p>(1) 居宅サービス別の利用割合と1人あたりの給付額の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問介護、福祉用具貸与の利用者が多く、各サービスとも1人あたりの給付費はほぼ横ばいに推移している。 <p>(2) 地域密着型サービス別の利用割合と1人あたりの給付額の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模多機能型居宅介護が事業所の増設により、給付費総額が増加傾向になっている。 ・1人あたりの給付費は横ばいで推移している。

(3) 施設サービス別の給付額、利用人数、1人あたりの給付額の推移
・各施設サービスとも給付額が増加している。特に介護老人福祉施設と介護老人保健施設の給付額が増加している。

3 介護サービスの基盤強化のための介護保険法等の一部改正について（抜粋）

(1) 地域密着型サービスに「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」及び「複合型サービス」を創設。

(2) 保険者の判断による予防給付と生活支援サービスの総合的な実施を可能とする。

(3) 介護福祉士や一定の教育を受けた介護職員等によるたんの吸引等の実施を可能とする。

(4) 各都道府県の財政安定化基金を取り崩し、介護保険料の軽減等に活用。

高齢者人口等推計資料

目次

1 各年10月1日足立区人口推計	1
2 圏域別人口推計	2
3 要介護（支援）認定者数（各年10月1日：平成23年から推計値）	3
4 第1号被保険者に対する要介護（支援）認定率（各年10月1日：平成23年から推計値）	4
5 被保険者数（各年10月1日：平成23年から推計値）	4

資料1-① 5

資料1-② 6

資料1-③ 7

資料2 8

資料3 9

（参考資料）

平成22年度介護保険給付費の構成について 10

1. 各年10月1日足立区人口推計

全体	10月1日 総人口	10月1日 65歳以上	後期高齢 者数推計	前期高齢 者数推計	40歳から 64歳人口	40歳未満	高齢化率
23年	670,138	147,101	62,974	84,127	225,837	297,200	21.95%
24年	672,313	150,040	65,685	84,355	229,931	292,342	22.32%
25年	671,757	154,518	69,935	84,583	229,741	287,498	23.00%
26年	671,075	158,425	72,147	86,278	230,179	282,471	23.61%
27年	670,012	162,299	74,252	88,047	229,814	277,899	24.22%
28年	668,689	164,328	77,185	87,143	230,029	274,332	24.57%
29年	667,187	165,476	80,256	85,220	230,180	271,531	24.80%
30年	665,386	166,135	82,802	83,333	230,889	268,362	24.97%
31年	663,382	165,655	85,196	80,459	232,184	265,543	24.97%
32年	661,130	164,911	86,677	78,234	233,379	262,840	24.94%

按分率	後期高齢 者数推計	前期高齢 者数推計	40歳から 64歳人口	40歳未満
千住地区	13.3%	10.6%	10.8%	10.3%
南東地区	18.4%	17.2%	20.5%	21.1%
北東地区	16.6%	21.8%	19.7%	20.1%
北西地区	26.6%	29.1%	27.8%	27.5%
南西地区	25.2%	21.3%	21.2%	21.1%

※平成23年1月1日の人口分布率を基に圏域ごとの按分率を作成

※人口推計は、過去の住記人口及び外国人登録人口と、足立区政策課が平成21年3月に作成した人口推計の値を補正して算出した。

参考資料：資料1-①足立区人口推計（各年10月1日）
資料1-②高齢者人口推計（各年10月1日）

2. 圏域別人口推計

2

千住地区	10月1日 総人口	10月1日 65歳以上	後期高齢 者数推計	前期高齢 者数推計	40歳から 64歳人口	40歳未満	高齢化率
23年	72,148	17,281	8,356	8,925	24,386	30,481	23.95%
24年	72,474	17,664	8,715	8,949	24,828	29,982	24.37%
25年	72,546	18,252	9,279	8,973	24,808	29,486	25.16%
26年	72,551	18,726	9,573	9,153	24,855	28,970	25.81%
27年	72,509	19,192	9,852	9,340	24,816	28,501	26.47%
28年	72,460	19,486	10,241	9,245	24,839	28,135	26.89%
29年	72,393	19,690	10,649	9,041	24,855	27,848	27.20%
30年	72,282	19,827	10,987	8,840	24,932	27,523	27.43%
31年	72,146	19,840	11,304	8,536	25,072	27,234	27.50%
32年	71,958	19,800	11,501	8,299	25,201	26,957	27.52%

北西地区	10月1日 総人口	10月1日 65歳以上	後期高齢 者数推計	前期高齢 者数推計	40歳から 64歳人口	40歳未満	高齢化率
23年	185,749	41,184	16,722	24,462	62,843	81,722	22.17%
24年	186,340	41,971	17,443	24,528	63,983	80,386	22.52%
25年	186,149	43,166	18,571	24,595	63,929	79,054	23.19%
26年	185,970	44,246	19,158	25,088	64,052	77,672	23.79%
27年	185,685	45,320	19,717	25,603	63,950	76,415	24.41%
28年	185,279	45,836	20,497	25,339	64,009	75,434	24.74%
29年	184,805	46,090	21,311	24,779	64,052	74,663	24.94%
30年	184,261	46,220	21,988	24,232	64,249	73,792	25.08%
31年	183,644	46,019	22,624	23,395	64,608	73,017	25.06%
32年	182,982	45,767	23,017	22,750	64,941	72,274	25.01%

南東地区	10月1日 総人口	10月1日 65歳以上	後期高齢 者数推計	前期高齢 者数推計	40歳から 64歳人口	40歳未満	高齢化率
23年	134,895	26,068	11,615	14,453	46,245	62,582	19.32%
24年	135,249	26,607	12,115	14,492	47,083	61,559	19.67%
25年	135,014	27,430	12,899	14,531	47,045	60,539	20.32%
26年	134,744	28,129	13,307	14,822	47,134	59,481	20.88%
27年	134,398	28,821	13,695	15,126	47,059	58,518	21.44%
28年	134,078	29,207	14,236	14,971	47,104	57,767	21.78%
29年	133,754	29,443	14,802	14,641	47,134	57,177	22.01%
30年	133,378	29,588	15,272	14,316	47,280	56,510	22.18%
31年	132,997	29,536	15,713	13,823	47,545	55,916	22.21%
32年	132,562	29,426	15,986	13,440	47,789	55,347	22.20%

南西地区	10月1日 総人口	10月1日 65歳以上	後期高齢 者数推計	前期高齢 者数推計	40歳から 64歳人口	40歳未満	高齢化率
23年	144,312	33,774	15,854	17,920	47,802	62,736	23.40%
24年	144,885	34,505	16,536	17,969	48,669	61,711	23.82%
25年	144,939	35,623	17,606	18,017	48,628	60,688	24.58%
26年	144,889	36,541	18,163	18,378	48,721	59,627	25.22%
27年	144,754	37,448	18,693	18,755	48,644	58,662	25.87%
28年	144,591	37,993	19,431	18,562	48,689	57,909	26.28%
29年	144,397	38,358	20,205	18,153	48,721	57,318	26.56%
30年	144,116	38,596	20,845	17,751	48,871	56,649	26.78%
31年	143,787	38,587	21,448	17,139	49,146	56,054	26.84%
32年	143,368	38,486	21,821	16,665	49,399	55,483	26.84%

北東地区	10月1日 総人口	10月1日 65歳以上	後期高齢 者数推計	前期高齢 者数推計	40歳から 64歳人口	40歳未満	高齢化率
23年	133,034	28,794	10,427	18,367	44,561	59,679	21.64%
24年	133,365	29,293	10,876	18,417	45,368	58,704	21.96%
25年	133,109	30,047	11,580	18,467	45,331	57,731	22.57%
26年	132,921	30,783	11,946	18,837	45,417	56,721	23.16%
27年	132,666	31,518	12,295	19,223	45,345	55,803	23.76%
28年	132,281	31,806	12,780	19,026	45,388	55,087	24.04%
29年	131,838	31,895	13,289	18,606	45,418	54,525	24.19%
30年	131,349	31,904	13,710	18,194	45,557	53,888	24.29%
31年	130,808	31,673	14,107	17,566	45,813	53,322	24.21%
32年	130,260	31,432	14,352	17,080	46,049	52,779	24.13%

※前頁の按分率を基に各圏域人口を推計

参考資料：資料2 圏域別人口分布（23年10月1日）

3. 要介護(支援) 認定者数 (各年10月1日：平成23年から推計値)

単位：人

	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
第1号被保険者	20,306	21,233	21,758	22,370	23,277	24,077	24,918	25,803	26,732
要支援1等	2,483	2,419	2,461	2,535	2,698	2,798	2,903	3,011	3,123
要支援2	1,505	2,862	3,302	3,286	3,328	3,507	3,696	3,896	4,106
要介護1	4,876	3,204	2,573	2,757	3,061	3,046	3,030	3,015	3,000
要介護2	3,519	4,031	4,393	4,356	4,515	4,692	4,877	5,068	5,268
要介護3	3,119	3,560	3,650	3,736	3,588	3,599	3,610	3,621	3,632
要介護4	2,496	2,722	2,871	3,031	3,151	3,309	3,474	3,648	3,830
要介護5	2,308	2,435	2,508	2,669	2,936	3,126	3,328	3,544	3,773
第2号被保険者	868	877	855	807	801	789	780	778	780
要支援1等	37	35	38	42	62	76	93	113	138
要支援2	54	107	129	115	95	93	90	88	86
要介護1	177	103	72	66	73	66	60	55	49
要介護2	183	201	197	177	181	175	169	164	158
要介護3	158	171	167	143	134	124	114	105	97
要介護4	123	122	123	126	120	119	119	118	118
要介護5	136	138	129	138	136	136	135	135	134
計	21,174	22,110	22,613	23,177	24,078	24,866	25,698	26,581	27,512
要支援1等	2,520	2,454	2,499	2,577	2,760	2,874	2,996	3,124	3,261
要支援2	1,559	2,969	3,431	3,401	3,423	3,600	3,786	3,984	4,192
要介護1	5,053	3,307	2,645	2,823	3,134	3,112	3,090	3,070	3,049
要介護2	3,702	4,232	4,590	4,533	4,696	4,867	5,046	5,232	5,426
要介護3	3,277	3,731	3,817	3,879	3,722	3,723	3,724	3,726	3,729
要介護4	2,619	2,844	2,994	3,157	3,271	3,428	3,593	3,766	3,948
要介護5	2,444	2,573	2,637	2,807	3,072	3,262	3,463	3,679	3,907

※過去3年分(平成20年～平成22年)の要介護度別増加率から平均増加率を算出し、23年以降の認定者数を推計した。

参考資料：資料3 要介護(支援)認定者数推計(各年10月1日)

4

4. 第1号被保険者に対する要介護(支援)認定率(各年10月1日:平成23年から推計値)

	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
第1号被保険者	15.886%	15.922%	15.742%	15.605%	15.999%	16.352%	16.592%	16.684%	16.859%
要支援1等	1.943%	1.814%	1.781%	1.768%	1.854%	1.900%	1.933%	1.947%	1.970%
要支援2	1.177%	2.146%	2.389%	2.292%	2.287%	2.382%	2.461%	2.519%	2.590%
要介護1	3.815%	2.403%	1.862%	1.923%	2.104%	2.069%	2.018%	1.950%	1.892%
要介護2	2.753%	3.023%	3.178%	3.039%	3.103%	3.187%	3.248%	3.277%	3.322%
要介護3	2.440%	2.670%	2.641%	2.606%	2.466%	2.444%	2.404%	2.341%	2.291%
要介護4	1.953%	2.041%	2.077%	2.114%	2.166%	2.247%	2.313%	2.359%	2.415%
要介護5	1.806%	1.826%	1.815%	1.862%	2.018%	2.123%	2.216%	2.292%	2.380%

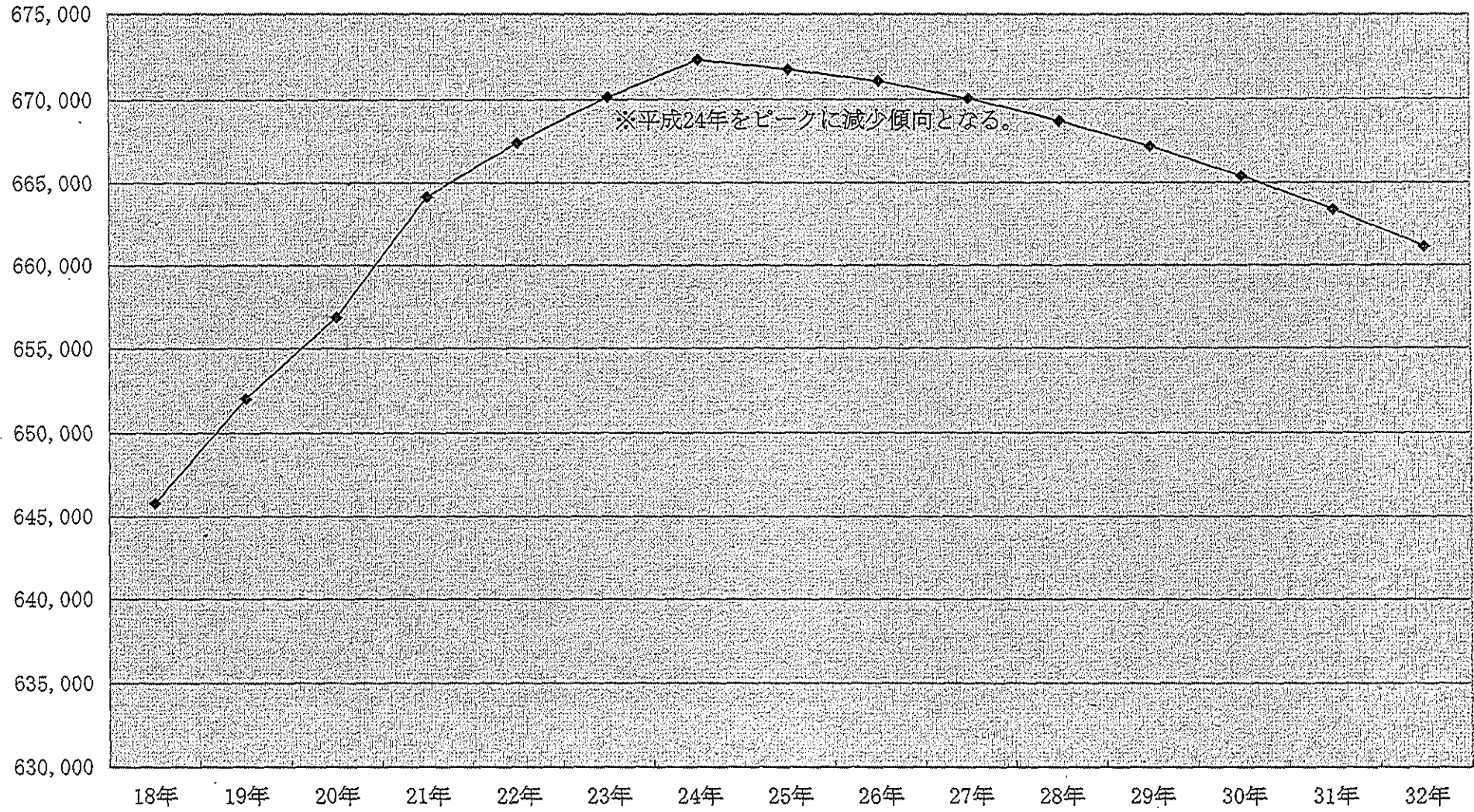
5. 被保険者数(各年10月1日:平成23年から推計値)

単位:人

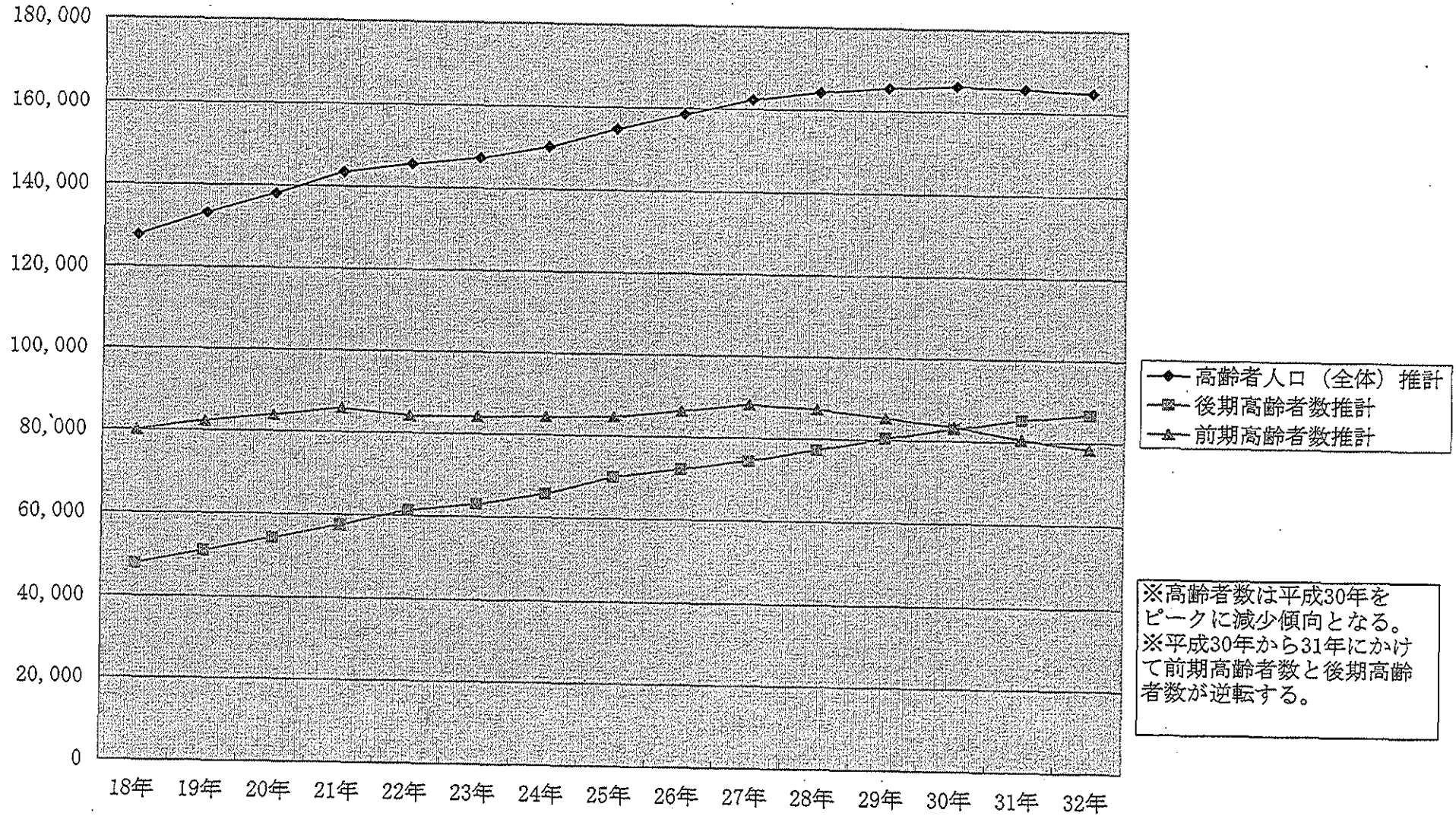
	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
総数	346,750	349,981	355,918	363,056	369,245	373,075	380,108	384,396	388,741
第1号被保険者	127,823	133,355	138,214	143,347	145,488	147,238	150,177	154,655	158,562
第2号被保険者	218,927	216,626	217,704	219,709	223,757	225,837	229,931	229,741	230,179

※平成23年以降の第1号被保険者数は、65歳以上の人口と第1号被保険者数の過去5年間(平成18年~22年)の平均誤差である+137人を加算して推計している。

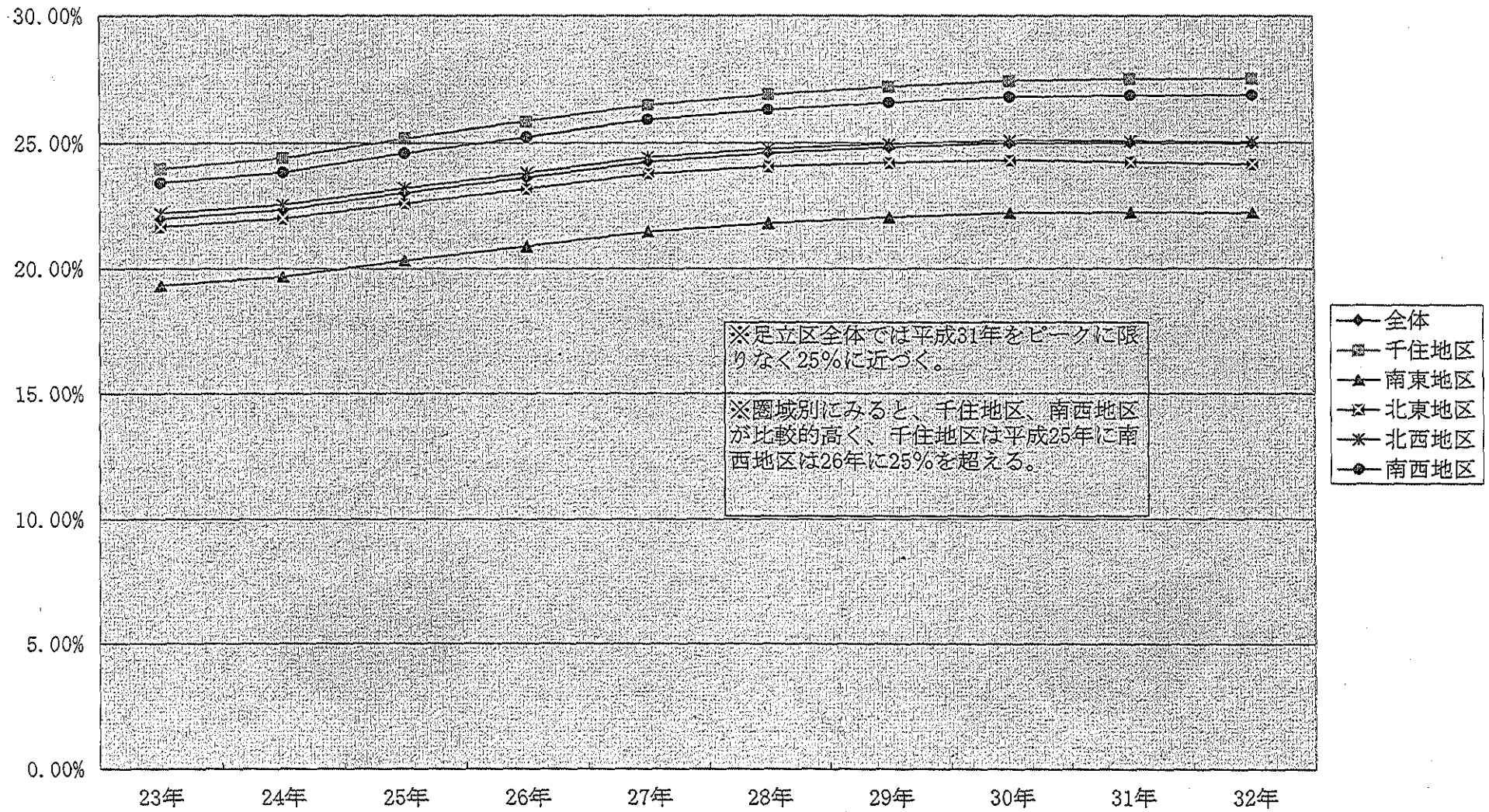
資料1-①足立区人口推計（各年10月1日）



資料1-②高齢者人口推計（各年10月1日）



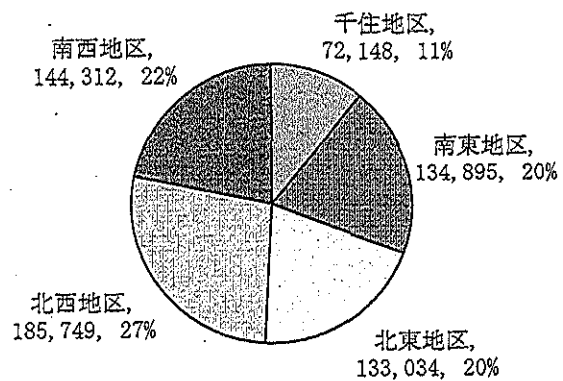
資料1-③高齢化率推計



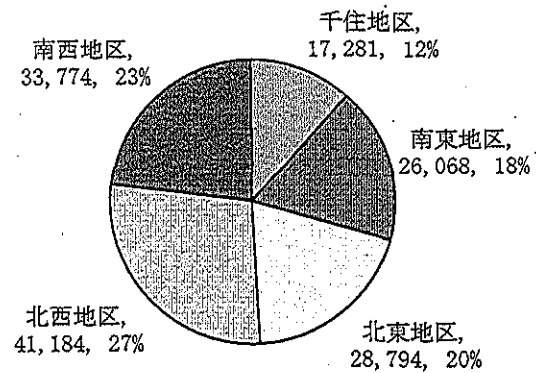
資料2 圏域別人口分布 (23年10月1日)

8

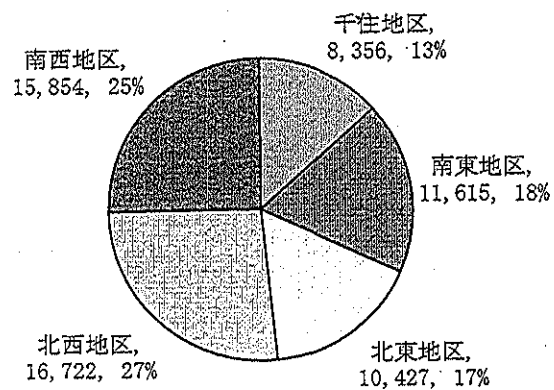
23年10月1日総人口分布



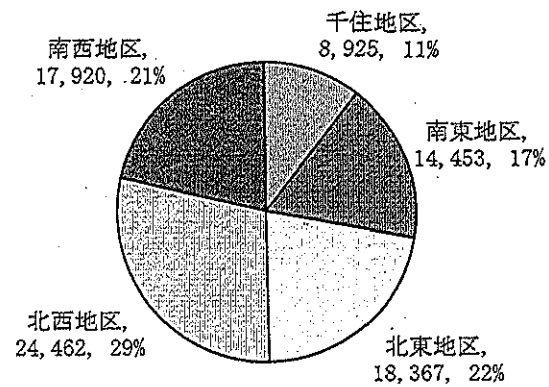
23年10月1日高齢者人口分布



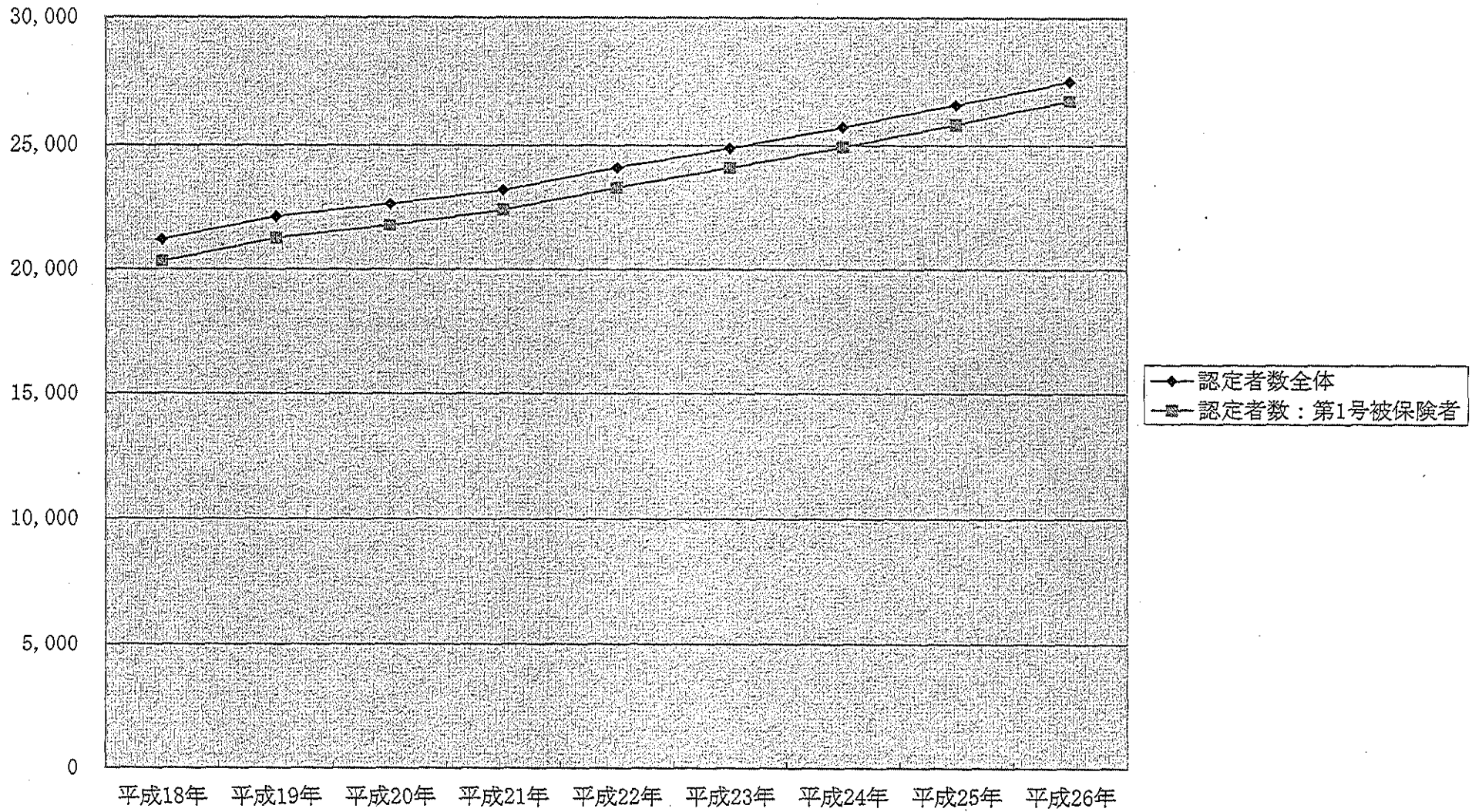
23年10月1日後期高齢者分布



23年10月1日前期高齢者分布



資料3 要介護（支援）認定者数推計（各年10月1日）



(参考資料)

平成22年度介護保険給付費の構成について

10

サービス種類	給付費(千円)	構成比(%)
居宅(介護予防)サービス	20,378,813	59.0%
訪問介護	5,486,165	15.9%
訪問入浴	509,299	1.5%
訪問看護	600,466	1.7%
訪問リハビリ	196,642	0.6%
通所介護	4,364,039	12.6%
通所リハビリ	1,636,162	4.7%
福祉用具貸与	1,169,193	3.4%
短期入所生活介護	977,934	2.8%
短期入所療養介護(老健)	203,002	0.6%
短期入所療養介護(療養型)	40,112	0.1%
居宅療養管理指導	506,366	1.5%
特定施設入居者生活介護	2,336,010	6.8%
居宅介護支援	2,100,866	6.1%
福祉用具購入	80,072	0.2%
住宅改修	172,485	0.5%
地域密着型(介護予防)サービス	2,229,911	6.5%
夜間対応型訪問介護	18,994	0.1%
認知症対応型通所介護	643,089	1.9%
認知症対応型共同生活介護	1,314,756	3.8%
小規模多機能型居宅介護	253,072	0.7%
施設サービス	10,053,329	29.1%
特別養護老人ホーム	5,408,649	15.7%
老人保健施設	3,288,627	9.5%
療養型医療施設	1,356,053	3.9%
その他	1,890,700	5.5%
高額介護サービス費(公費)	187,312	0.5%
高額介護サービス費(区支払分)	508,615	1.5%
高額医療合算介護サービス費	53,769	0.2%
特定入所者介護サービス費	1,081,878	3.1%
審査支払手数料	59,126	0.2%
総計	34,552,753	100.0%

